

<p>ヒストリック スポーツカー Bugatti ドイツ</p> <p>Bugatti社は1909年、エンツォ・Bugattiが設立して以来、最高性能スポーツカー・レースカーのメーカーとして君臨した。第2、3回のモナコグランプリ、タルガ フロロリアに優勝、伝説のレースカーの地位は現在も不動である。</p> 	<p>ヒストリック スポーツカー BMW 328 ドイツ</p> <p>1938年発表、戦前の最も成功したスポーツカーといわれる。2リッターOHVエンジン、80Hp、160キロを記録。30年代には、ルマン、タルガフロロリア、ツーリストトロフィーの2リッタークラスを総なめにした。</p> 	<p>ヒストリック スポーツカー TYP356 ドイツ</p> <p>ポルシェ社はフェルディナント・ポルシェが1931年創業。48年、フェルディナントの息子、フェリー・ポルシェは開発コード356を設計した。ここに居住性、実用性の高い、戦後の小型スポーツカーの標準が出来上がった。</p> 	<p>ヒストリック スポーツカー ポルシェ 356 ドイツ</p> <p>ポルシェの名が使われた最初のモデル。タイプ356(49-55年)・1万466台、356A(55-59年)・2万685台、356B(59-63年)・3万1392台、356C(63-65)・1万6684台である。</p> 
<p>14-A879 Bugatti ¥3,780 ドイツ製 20x30cm 3D立体パネル ニス光沢仕上げ</p>	<p>14-A661 BMW ¥3,780 ドイツ製 20x30cm 3D立体パネル ニス光沢仕上げ</p>	<p>14-P4146 Type 356 ¥3,780 ドイツ製 20x30cm 3D立体パネル ス光沢仕上げ</p>	<p>14-P4193 Porsche 356B ¥3,780 ドイツ製 20x30cm 3D立体パネル ニス光沢仕上げ</p>
<p>ヒストリック スポーツカー コルベット アメリカ</p> <p>54年、GMは台頭しつつあったヨーロッパ製スポーツカーへの対抗心からシボレー・コルベットを発売した。</p> 	<p>ヒストリック スポーツカー ミニ クーパー S イギリス</p> <p>59年、F1、コンストラクター・チャンピオン、ジョン・クーパーはアレック・イシゴニスと共同でミニクーパーを開発する。64、65、67年のモンテカルロ・ラリーに優勝。現在でも最も愛されるスポーツカーの一つに数えられる。</p> 	<p>ヒストリック スポーツカー オースティン・ヒューリー MK1 イギリス</p> <p>1952年、高性能、安価なスポーツカーとして設計された、世界初のモノコック構造、重量597kg、時速は130km</p> 	<p>ヒストリック レースカー フェラーリ テスタロッサ イタリア</p> <p>1984年、パリサロンで発表され、フェラーリ512BBからフラッグシップの座を引き継いだ。250TR.500TR と区別するため新テストロッサとも呼ばれる。シリーズは96年まで続く。</p> 
<p>14-P4081 Corvette ¥3,780 ドイツ製 20x30cm 3D立体パネル ニス光沢仕上げ</p>	<p>14-B257 MINI Cooper s ¥3,780 ドイツ製 20x30cm 3D立体パネル ニス光沢仕上げ</p>	<p>14-P4196 Austin Healey Mk1 ¥3,780 ドイツ製 20x30cm 3D立体パネル ニス光沢仕上げ</p>	<p>14-B444 Ferrari Testa Rossa ¥3,780 ドイツ製 20x30cm 3D立体パネル ニス光沢仕上げ</p>
<p>ヒストリック スポーツカー フェラーリ ディノ イタリア</p> <p>65度V型6気筒DOHCエンジンを持つ。在来のV型12気筒と区別するため、天折した長男「ディノ」のブランドが与えられた。1968年生産の206GT、翌年には246GTが発表されている。</p> 	<p>ヒストリック スポーツカー フェラーリ250GT0 イタリア</p> <p>250GT0は1962年、250GTヘルリネッタSWBを改良したモデル。GTOの生産は、3リッター-36台、4リッター3台が製作されほとんどがレースで活躍、すばらしい戦績を残した。39台は全て現存する。</p> 	<p>ヒストリック スポーツカー ポルシェ911 ドイツ</p> <p>1963年、356の後継機としてスタート。当初901の名が冠せられていたが、プジョーのクレームがあり911に変更された。ただし初期モデルは、901型と称される。その後、930型、964型、993型、996型、997型と続く。</p> 	<p>ヒストリック スポーツカー ポルシェ スピードスター ドイツ</p> <p>ポルシェ社はフェルディナント・ポルシェが1931年創業。48年、フェルディナントの息子、フェリー・ポルシェは開発コード356を設計した。ここに居住性、実用性の高い、戦後小型スポーツカーの標準が出来上がった。</p> 
<p>14-T93 Ferrari Dino ¥2,730 英国製 30x41cm エンボス加工</p>	<p>14-T63 Ferrari 250 GT0 ¥2,730 英国製 30x41cm エンボス加工</p>	<p>14-T62 Porsche 911 ¥2,730 英国製 30x41cm エンボス加工</p>	<p>14-T65 Porsche Speedster ¥2,730 英国製 30x41cm エンボス加工</p>
<p>第3回 マイスターカップ ドレスデン 東ドイツ 第3回、マイスターカップ。1951年6月16-17日、東ドイツ、ドレスデンで行われたアウトハンレース。戦後間もないドイツでは2輪車が隆盛を極め、NSU、DKW等が活躍した。当時はサイドカーレースも同時に行われたが、安全設備に対する要求が2輪車と4輪車では異なり、今日は別々に行われる。</p> 	<p>ヒストリック レース オートユニオン クラウゼン レネン クラウス峠レース スイス</p> <p>1922年-34年、スイス、クラウス峠で行われた山岳自動車レース。34年、ルドルフ・カラテオラ(メルセデスW25)は136のカーブを含む21.5キロの未舗装コースで、信じがたい、83.9km平均速度記録した。</p> 	<p>ヒストリック レース アウトユニオン 公道世界記録 ドイツ</p> <p>1937年、ベルント・ローゼマイヤーはアウトユニオン、Pフーゲンで公道における世界記録を達成、時速400kmであった。ローゼマイヤーは1938年さらなる記録に挑戦するが、運転不能に陥り死亡する。</p> 	<p>ヒストリック レース ベルリン アブスレース場 ドイツ</p> <p>ベルリン郊外のレース場。1907年、ドイツ自動車クラブがイベントや自動車テスト用に企画建設した。第一回ドイツグランプリはじめ多くのイベントが行われた。</p> 
<p>3-848Meisterschaftslauf ¥3,780 ドイツ製 20x30cm 3D立体パネル ニス光沢仕上げ</p>	<p>14-B265 Klausenrennen ¥3,780 ドイツ製 20x30cm 3D立体パネル ニス光沢仕上げ</p>	<p>14-20285AutoUnion Weltrekorde ¥3,780 ドイツ製 20x30cm 3D立体パネル</p>	<p>14-20332 Avus Rennen ¥4,000 ドイツ製 30x40cm 3D立体パネル ニス光沢仕上げ</p>
<p>ヒストリック レース AVD オートタイム グランプリ ドイツ</p> <p>AVD(ドイツ自動車クラブ(オートモビクル・フン・ドイツ))は(ADACとは別の組織)は、「ドイツグランプリ」の主権団体。オートタイムグランプリも主催する。</p> 	<p>ヒストリック レース ニルブクリンク 71 GTグランプリ ドイツ</p> <p>ニルブクリンクはホットケンハイムと並んでドイツを代表する自動車レース場。写真は1971年、「ツーリング・カーのグランプリ」のポスター。</p> 	<p>ヒストリック レース ドイツ シルバークライ (シルバークライ)</p> <p>1934-39年及び54-55年に活躍した、メルセデス・ベンツとアウトユニオンのF1、スポーツカーの総称。34年、メルセデス・ベンツW25は車体のペイントを削がし1kgの減量に成功、新規規則に適合し予想通りの好成績をおさめたことからそう呼ばれる。</p> 	<p>ヒストリック レース ADACレネン ADAC1000km レース ドイツ</p> <p>1962年、ドイツ・ニルブクリンクで行われた、世界選手権。主催者はドイツ自動車連盟(ADAC)。わが国のJAFに相当する自動車クラブ。</p> 
<p>14-20286 AvD Oldtimer GP84 ¥3,780 ドイツ製 20x30cm 3D立体パネル</p>	<p>14-20216 Nurburgring 1971 ¥3,780 ドイツ製 20x30cm 3D立体パネル ニス光沢仕上げ</p>	<p>14-B180 Silverpfeile ¥3,780 ドイツ製 20x30cm 3D立体パネル ニス光沢仕上げ</p>	<p>14-20352 ADAC Rennen ¥4,000 ドイツ製 20x30cm 3D立体パネル ニス光沢仕上げ</p>